

南砺市南山見地区社会福祉協議会

福祉のかけ橋

平成26年3月号 第60号



ごあいさつ

南砺市議会 議長

才川 昌一

日頃より南山見地区の社会福祉事業にご尽力いただいておりますことを、改めて感謝申し上げます。

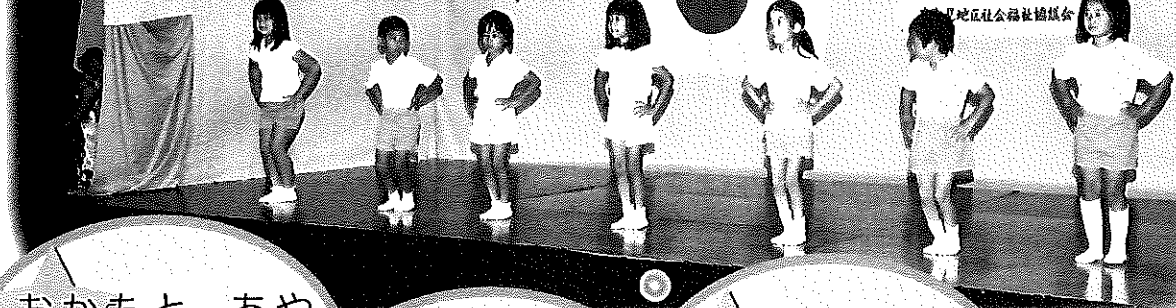
市では二〇四二年には高齢者人口がピークを迎えることから、高齢者の生きがいづくりなど地域ぐるみの福祉活動が求められ、医療・福祉・保健、そして地域が連携し高齢者を守る仕組みとして地域包括医療・ケアの取り組みを進めております。

高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていただくためには、地域においては身近な社会福祉協議会の活動はなくてはならない活動であります。

今後とも、貴団体の更なるご発展をお祈り申し上げます。

こどもたちの夢

の 舞 臺
地 見 山 南 市
地 区 社 会 福 祉 協 議 会



おかもと あや
大きくなったら、ほいくえんのせんせいになりたい

たにかわ まる
大きくなったら、がっこうのせんせいになりたい

はらだ さな
大きくなったら、えかきさんになりたいです

たきた さくと
大きくなったら、ロボットのはつめいかになりたい

まえだ すず
大きくなったら、ほいくえんのせんせいになりたい

いわさき ゆうと
大きくなったら、やきゅうせんしゅになりたい

まえがわ そらな
大きくなったら、えかきさんになりたいです



歳末見舞い

年の瀬も迫る十二月二十一日、当協議会恒例の歳末お見舞い事業（七十五歳以上のひとり暮らし及び八十歳以上の高齢世帯百二十一名）を実施しました。対象家庭の昼食時間に間に合うよう暖かいお赤飯と心ばかりのお菓子に手紙を添えて町内担当の社会福祉協議会役員が訪問し手渡しました。

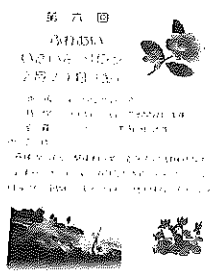
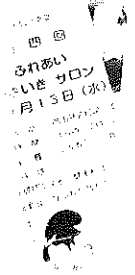


早朝から食改・ボランティア・協議会役員等、前日に準備したもち米をセイロで蒸し、赤飯が次々と折詰め包装され町内毎にまとめ、昼食まで間に合うよう出番を待っています。公民館の調理室はおいしい匂いと湯気と忙しく動き回る人達で満ちていました。暖かいお赤飯を届け、皆さんからびっくりした笑顔と感謝の気持ち、後日とってもおいしく頂きましたとの言葉を聞きました。

新たな年を気持ちよく迎えて頂けるよう南山見社会福祉協議会が住みよい町づくりにほんの少しのお手伝いと交流の機会とした日でもありました。

(A・J)

ふれあいいいきいきサロン



平成二十五年度は、高齢者学級を含めて六回開催しました。役員、ボランティアの皆さんの協力を得て、無事予定を終えることができました。暑いときにはかき氷、また寒くなるとたこ焼きケーキなどをつまみながら、昔懐かしい写真を眺めたりゲームをしたりで楽しく一日を過ごしました。毎回二十名ほどの参加者があり、皆さんほのぼのとした顔で帰途につかれました。来年度も是非継続したいと思いません。(K・M)



ニチイケアセンター山見

ニチイケアセンター山見は平成二十五年四月に開所しました。当センターは三階建てで一階は小規模多機能、二、三階はグループホームです。開所後、地域の多くの方々に見学していただきました。

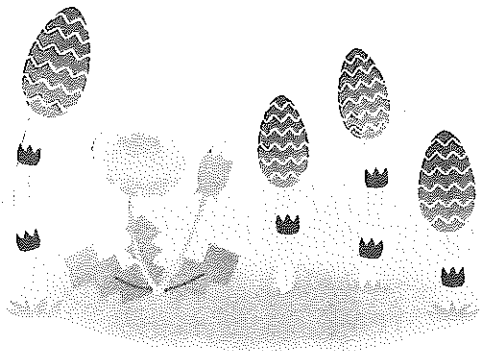
小規模多機能は、通い・訪問・泊まりの三サービスを組み合わせ、スタッフが通い・訪問・宿泊に対応し、顔なじみの関係を作っています。通いは十五名までで、少人数で日々楽しく過ごしていただいています。

グループホームは十八名様が入居されています。ご本人の認知症の進行を緩和し、安心して日常生活を送れるように、人格およびプライバシーを尊重し、役割をもって家庭的な環境の下で日常生活を送ることができるよう配慮しています。

南砺市福祉課、保健・医療・福祉サービス事業者、地域住民およびそのボランティア活動等との連携協力を行つ等、地域との交流に努めています。見学会を毎月第三木曜日に

継続実施しております。また当センターでは、一緒に働ける仲間を募集しています。利用者様の笑顔が働く喜びとなります。いつでも介護についての相談を受け付けておりますのでお気軽にご連絡ください。

小規模多機能 管理者 西川智恵美
電話 0763-8217811
グループホーム 管理者 三輪富美子
電話 0763-8217883



マーシ園

「備えあれば憂いなし」

南山見地区の皆さま、こんにちは！マーシ園です。普段よりボランティアも一人運動をはじめ生活支援、作業支援、行事のお手伝いなど様々な活動で大変お世話になっております。さて、地震や水害、雪害と防災を

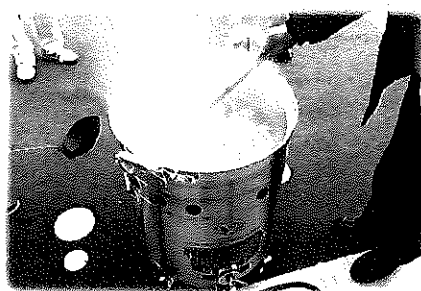
意識させられる今日この頃ですが、今回は「防災」をテーマに今後の予定も含めお知らせしたいと思います。昨春オーブンいたしましたホーム

風の谷ですが、防災拠点スペース機能を備えており南砺市とは「災害時における福祉避難所としての使用に関する協定」を結んでおります。これは、通常の避難所において何らかの特別な配慮を必要とする障害を持った方の受け入れをするものです。また若干ではありますが、仮設トイレや炊き出し機材、発電機などの防災備品も備えております。

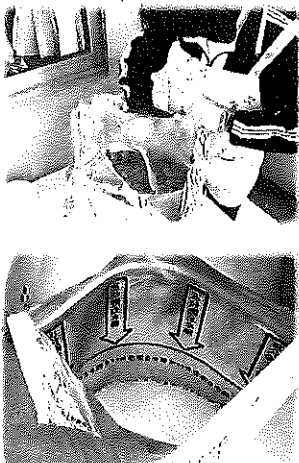
平成二十六年度は障害者や支援者、県・南砺市そして地域の皆様が一体

となつた避難訓練、防災訓練を計画しております。避難所の設営・運営や炊き出しなど実践訓練のほか、防災に関する講義といった内容を想定しております。

南山見防災会の一員として、マーシ園も地域の防災活動に寄与することができるよう努めてまいります。今後ともよろしく願いたします。



写真は炊き出し器具の扱い方ならびに非常食の調理法訓練の様子



誰もが安心して生活できる地域づくりのために

「巻き寿司作り、おもしろかったよ。」と、にこにこ顔で巻き寿司をほおばる女の子がいます。隣りのお母さん、多くの地域の方々も引き立てきな粉餅や野菜いっぱい豚汁を食べながら、和やかに懇談されています。

これは、2月23日南山見地区「三世代交流の集い」手作り昼食会の様子です。他にも、南山見地域の人々が健やかに過ごせるようにと考え、高齢者サロンも幾度も企画実施されています。互いに顔を合わせ言葉を交わす集いは、安心して生活できる地域づくりのために、とても大事だと思います。

平成 25 年度 民生児童委員紹介

主任 児童委員 碓井久美子

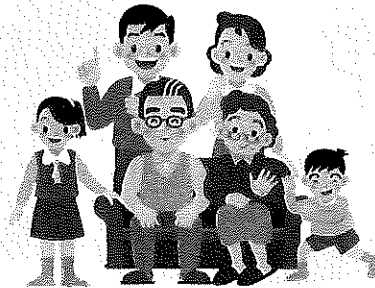
民生 児童委員 子子美子 智孝明裕 上田原田 井龍篠沢

私も主任児童委員として、南山見地域の皆様とともに、子ども達が心身健やかに育っていくために見守り支援する一助となれるよう努めていきたいと思っています。

なんとに広がれ！ ケアネット活動

なんとに広がれ！ ケアネット活動

“ひとりぼっち”のいないまちづくり



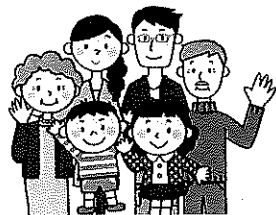
南砺市ケアネット事業研修会が南砺市社協の主催で来る一月二十八日(火)南砺市福野体育館・会議室にて開催されました。

今年度新たにケアネット活動に携わった方を対象にケアネット事業について理解をしてもらうことにより地域ぐるみでの活動の大切さに気づき、活動の充実を図ることを研修

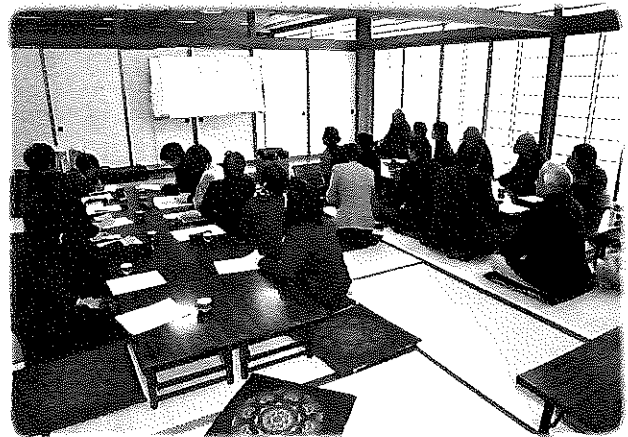
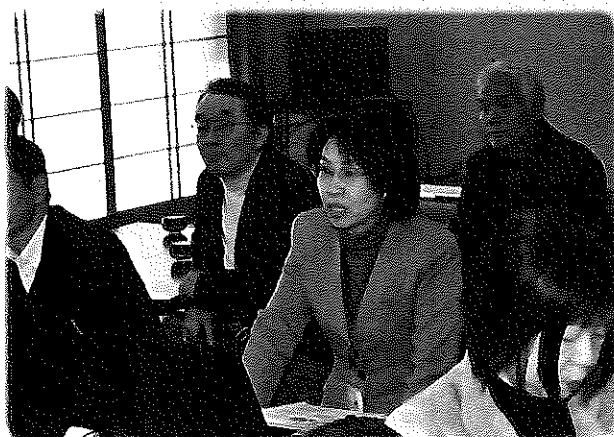
いたしました。また市社協職員によるケアネット活動についての講義と寸劇でわかりやすく楽しく「ひとりぼっちのいないまちづくり」なんとに広がれ!!ケアネット活動」で理解を深めました。

役員研修

一月十八日 フォーシで役員研修会が行なわれました。



南砺市地域包括支援センターの武部範代センター長に「地区社協の役割」について講演をしてもらいました。今後益々増える高齢者による高齢者の介護や認知症で困っている人への対処の仕方や介護保険制度の説明等もあり、今後の活動に大いに参考になりました。また、日頃から何でも相談できる人づくりの重要性を改めて考えさせられました。「遠くの親戚より近くの他人」と言われますが、最後に頼るのは身内です。家族の絆も大切に!! (K・Y)



平成 25 年度 南山見地区社協

事業経過

(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)

年月	事業内容
平成 25 年 4 月 20 日	定期総会
5 月 9 日	ケアネット活動推進研修
6 月 26 日	第 1 回高齢者サロンと合同学習会
7 月 4 日	第 1 回理事会
7 月 18 日	ボランティアの集い
7 月 30 日	第 2 回高齢者サロン
8 月 8 日	ボランティアもう一人運動
8 月 29 日	第 3 回高齢者サロン
9 月 11 日	第 2 回理事会
9 月 21 日	ボランティアフェスティバル
9 月 22 日	敬老の集い
9 月 26 日	交通安全街頭キャンペーン
10 月 16 日	役員研修 (先進地福祉事業見学)
11 月	広報「福祉のかけ橋」発行
11 月 13 日	第 4 回高齢者サロン
11 月	南山見地区文化祭活動報告
11 月 20 日	第 3 回理事会
11 月 27 日	地区社協連絡会
12 月 4 日	第 5 回高齢者サロン
12 月 21 日	友愛訪問 (80 歳以上の高齢者及び 75 歳以上の一人暮らし)
平成 26 年 1 月 18 日	役員研修会
1 月 21 日	友愛訪問 花鉢贈呈 (75 歳以上の一人暮らし)
2 月 21 日	第 6 回高齢者サロン
3 月 17 日	在宅介護者訪問支援
3 月	役員会 (年度末決算見込み、新年度事業予算等) 広報「福祉のかけ橋」発行

花鉢配布

平成二十六年一月二十四日、地区内の単身高齢者の方々(九名)を、地区社協会長・事務局と民生委員が訪問し、春のきざしの花鉢をお配りしました。冬場、とかく外出しにくく閉じこもりがちになり、うつうつする気持ちも少しでも和らげていただこうというものです。

(S・M)

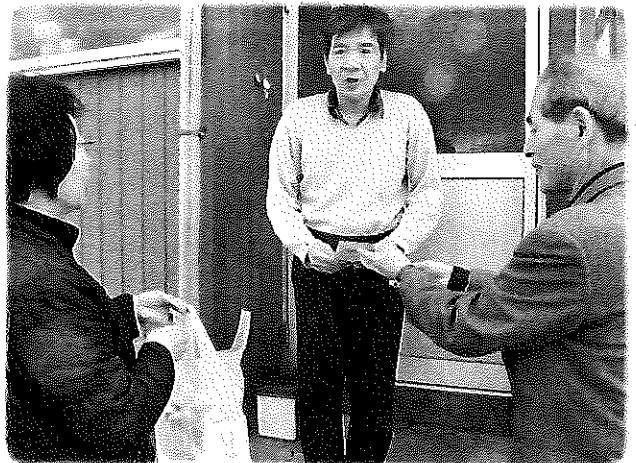


在宅介護者支援

三月一七日、家庭で寝たきりなどの家族を介護されている方(十二家庭)に少しでもリフレッシュしていただき、日頃の労をねぎらうこととして入浴券や日用品を贈りました。

当日は会長、事務局担当地区の民生委員が対象の方の家を訪問しました。

(T・I)



編集後記

二十年ぶり、百二十年ぶり、平年の五倍：今冬の大雪についての新聞の見出しですが、日本中異常です。雪国であるはずの当地区にも現在雪がなく、県内各地で除雪費が少なくすんでるとの事。ありがたい事です。今後無事息災に過ごせればと願っただけですが：

(K・Y)

号数	第六十号
発行	平成二十六年三月
所在	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社会福祉協議会

◎読んだら綴りましょう